

平成23年度 第3回 医学教育企画室会議

議 事 要 旨

日 時：平成23年7月4日（月） 10：00～11：15

場 所：附属病院3階 地域医療部カンファレンス室

出席者：室 長 石田 肇
室 員 青木 一雄 大屋 祐輔 山岡 章浩
加藤 誠也 小宮 一郎 宮田 裕史
武村 克哉 平田 哲生

欠席者：室 員 栗田 久多佳 崎原 永作 比嘉学務課長代理

列席者：事 務 武富学務課長
医学教育企画室 比嘉みさき係員
具志堅教務係長
地域医療部 瑞慶覧事務員

審議事項

1. M1外来患者付き添い実習について

武村室員から、資料1に基づき、早期体験実習を行うことにより、医師になるための動機づけを目的に、今年度から「選択科目」として、外来患者付き添い実習を1年次の学生を対象に実施したいこと、教務係で調査をした結果、62名の希望者がいることから、今後の進め方について、説明があった。

本実習の実施手順案について、資料1-4に基づき、審議の結果、以下のとおりとなった。

○各診療科長からの承諾については、室長代理として、大屋室員から臨床教授会（7月5日開催予定）にて各科へ協力を依頼することとなり、各診療科長の承諾を得た後、各科担当指導医の選出について、教育連絡主任へ依頼することに決まった。

○学生へのオリエンテーションについては、夏休み前までに1年次学生が必修科目とする「医学概論A」の講義終了後に実施する予定となった。

○各科担当指導医への説明会や学生の実習日、診療科の割り振り等については、教育連絡主任を通して、進めることとなった。

○これまで、アンケート集計等について、教務係で行うことが確認された。

○事後学習については、各科担当指導医に依頼し、評価してもらうことに決まった。

2. 医学教育企画室教職員の雇用について

武富学務課長から、昨年度より医学部に学生定員増に伴う予算が配分されているが、現在のところ教員等の採用が滞っており、今年度の予算について、医学教育企画室専属の教員と非常勤職員を採用してもらうよう、医学部長へ依頼している旨の説明があり、審議の結果、了承された。

その他、以下の意見があった。

石田室長から、第一内科に候補者がいる旨の報告があり、今年度は、教員一人を採用し、予算の執行状況をみながら、今後の対応を検討することになった。

また、選出の際には、マネージメントができ、医学部長や教授等と意見交換ができる能力レベルが必要であるとの意見もあった。

3. 1年次の早期臨床体験について

小宮室員から、資料 2 に基づき、1年次の早期臨床体験の説明があり、学習の開始時期については9月1日～11月末まで実施したい旨の説明があり、審議の結果、以下のとおりとなった。

- 1年次担当指導教員宛での依頼文書に記載する問い合わせ先として、学習内容については教務係、チュートリアル役割については小宮室員の名前を明記すること。
- 臨床教授会で諮ること。
- 学生の対象を1年次学生だけではなく、2年次学生も対象とすること。
- 「学習の流れ」の内容について、「参加学生」のあとに、「グループで」を加えて明記すること。
- 学習後に学生が提出するレポートについて、具体的に「自身で調べた内容、グループでのまとめ及び自身の全体的な感想を書く」と追記すること。

4. 臨床実習における電子カルテの取り扱いについて

石田室長から、学生が臨床実習中に不正カルテの閲覧があった旨の説明があり、今後の対応について検討した結果、学生に対して教育を徹底していくこと、臨床実習における電子カルテの取り扱いが各科によって異なり、学生が混乱している現状があるため、一覧表を履修簿に記載した方が良い等の意見があった。一覧表の作成にあたり、各科への調査内容として、「電子カルテの閲覧及び記入に関する現状と方針について」を調査することとなった。

報告事項

1. 春メックの成績結果による学生説明会(6月20日)について

小宮委員から、資料 3 に基づき、6月20日にメック春のプレ公開模擬試験の成績結果について、既卒生も含む下位 33 名を対象に学生説明会を開催し、研修医 3 名と大内先生に

よる講話と、アンケートを実施した旨の報告があった。次回は、6年次の学生全員を対象に、総合試験終了後、アンケートを実施する予定との説明があった。

2. 平成 23 年度医学・歯学教育指導者のためのワークショップ実施要綱について

石田室長から、資料 4 に基づき、ワークショップ前日に開催されるフォーラムも含めて小宮室員が参加する旨の報告があった。

3. 平成 23 年 総会・第 151 回琉球医学会例会プログラムについて

石田室長から、資料 5 に基づき、3月に実施した地域医療学生セミナーのことについて、学生 2名の発表がある旨の報告があった。武村室員から、同等の内容で、医学教育学会で発表する予定であるとの説明があった。